



令和6年度目黒区立第十一中学校学校経営方針における重点的取組

令和6年4月
目黒区立第十一中学校長
田井 俊行

本校の教育目標

「思いやり」「責任感」「実行力」

人間尊重の教育を基調として、自ら学び、考え、よりよい生き方を実践できる生徒を育成する。

本年度の重点的取組

「教職員の高い規律とプロ意識」をいかし、以下の教育活動等推進により、学校の課題解決及び区教育施策の実現

- 「生徒一人一人を大切にする」
- 「統合の円滑な推進」
- 「つながる教育で未来を創る」
- 「働き方の質的向上」

【学校評価に見る本校の強みと弱み】

生徒	「学校生活に満足している」	【77.4→84.8△7.4】
	「先生たちは、生徒のことを考えて指導してくれている」	【89.8→87.1▲2.7】
保護者	「学校は充実している」	【87.6→84.1▲3.5】
	「ICTの活用」「体力向上」「事故防止」「安全指導」	【満足度区平均以上】
	「生活指導」「小中連携」	
	「教育活動全体」「特別活動」「情報発信」	
教職員		【満足度区平均以下】
	66.7%の項目	【肯定評価区平均以上】

【区教育行政運営方針】

- 中学校の適正規模・適正配置の推進
- 不登校児童・生徒等の学習支援の充実
- 園・小・中の連携交流の強化
- 働き方改革

生徒一人一人を大切にする

- 全教職員で全生徒を育成 教職員一人一日10人の生徒に個別の声かけをしよう
- 不登校対応巡回教員配置拠点校として「居場所づくり」「絆づくり」
- 生徒一人一人に寄り添い大切にする
ハートフルウィーク実施による教育相談の充実
- 生き方を深める道徳の実践
全教員によるローテーション道徳の実施
- 基本的生活指導の共通実践
- 1学級2展開を堅持し、個に応じた「きめ細やかな学習指導の徹底」
多くの教科で少人数指導による学力の向上

最後まで
第十一中学校の
良さをいかす



統合の円滑な推進

- 合同活動の拡充 1・2年生同士の交流活動、特別支援学級との交流活動の拡充
- 合同研修の推進 合同研修による共通理解と共通実践



つながる教育で未来を創る

- 学校・園がつながる 管理職同士の緊密な連携によりこども園・小・中連携を一層推進
- 家庭とつながる 学校Webサイト、Home&Schoolの有効活用及び学校だよりの電子化

働き方の質的向上

- 良好な組織風土醸成による心理的安全性と課題解決能力向上
教職員間の意思疎通の緊密化による課題の解決
- 子育てしやすい学校 育児休業等の理解促進・産休代替教員前倒し任用積極的活用
- 在校時間のセルフコントロール 過去の各自の勤務データを示し、月当たりの勤務時間外在校時間の目標を個別に設定